

中高一貫教育校等の活性化について



# 城ノ内中学校・高等学校の中等教育学校への移行（案）

## 1 移行の概要

- (1) 開校年度 **平成32年度** ※平成30年度中学入学生から中等教育学校への移行を前提として募集
- (2) 校名 **徳島県立城ノ内中等教育学校（仮称）**
- (3) 学級数（1学年） **4学級（予定）** ※H29 城ノ内中学校募集定員 120名（3学級）  
 城ノ内高等学校募集定員 240名（6学級）  
 （240名には城ノ内中学校からの進学者数を含む）

### (4) 移行計画

- ①平成29年度までの中学校入学生は、城ノ内中学校・高等学校の生徒として入学・卒業する。
- ②城ノ内高等学校は、平成33年度入試から募集を停止する。  
 なお、移行に伴い、平成30年度入試から募集を1学級減少させる。

学年	年度	H29	H30	H31	H32	H33	H34	H35
城ノ内 高等学校	3年	H24入学生	H25入学生	H26入学生	H27入学生	H28入学生	H29入学生	
	2年	H25入学生	H26入学生	H27入学生	H28入学生	H29入学生		
	1年	H26入学生	H27入学生	H28入学生	H29入学生	募集停止		
城ノ内 中学校	3年	H27入学生	H28入学生	H29入学生				
	2年	H28入学生	H29入学生	H30入学生				
	1年	H29入学生	H30入学生	H31入学生				
城ノ内 中等教育 学校 （仮称）	6年							H30入学生
	5年						H30入学生	H31入学生
	4年				開校	H30入学生	H31入学生	H32入学生
	3年				H30入学生	H31入学生	H32入学生	H33入学生
	2年				H31入学生	H32入学生	H33入学生	H34入学生
	1年				H32入学生	H33入学生	H34入学生	H35入学生

【表1】中等教育学校への移行スケジュール ※城ノ内高等学校には、高等学校入学者選抜合格者を含む

- (5) 募集定員・入学者選抜 「平成30年度徳島県立中学校生徒募集選抜要項」で定める。

## 2 教育の概要

### (1) 教育方針

高い志をもって社会の平和と発展に貢献できる人材の育成  
 ー豊かな人間性、国際性、創造性を育む中高一貫教育ー

### (2) めざす生徒像

人間性：社会貢献への自覚をもち、仲間と共に学び合い、向上していく人間性豊かな生徒  
 国際性：多様な文化・価値観を尊重し、自己の考えや意思を表現できる国際性豊かな生徒  
 創造性：科学に関心をもち、主体的に考え、追究することができる創造性豊かな生徒

### (3) 教育の特色

- ・6年間を見通した先取り学習・習熟度別授業の充実など、学業に専念できる環境の実現
- ・ハイレベルな語学力や国際教養など、グローバル社会に求められる資質・能力を養う教育の推進
- ・「芸術・文化・スポーツ」など、多様な個性や能力を伸ばす特別活動の実施

### (4) 教育課程の概要

前期課程				後期課程	
1学年	2学年	3学年	4学年	5学年	6学年
基礎期		充実期		発展期	
週33時間			週35時間		
前期課程3年分の学習 （英・数・国・理・社）			後期課程の先 取り学習（英・ 数・国・理・社）	単位制を生かした 習熟度別授業の実施	
○語学学習：前期課程において公立中学校の1.5倍以上の英語の授業時間を確保					
○進路学習：6年間一貫して将来の進路を考えるキャリア教育科目「未来設計」の設定					
○特別活動：リーダーシップや協調性を育成する異年齢集団による学校行事					

### (5) めざす進路

- ・東京大、京都大、医学科などの難関大学・学部への進学
- ・スーパーグローバル大学への進学



## 城北高等学校への理数科設置（案）

### 1 設置理由

多様な理系分野の大学・企業が立地する**本県**の**特性を生かした地方創生**を図るため、**次代の理系人材を育成する理数科**を城北高等学校へ新設する。

### 2 新学科の概要

(1) 設置年度

(2) 学科名

(3) 学級数（1学年）

#### (4) 教育概要

##### ア) めざす教育

科学に対して強い興味や関心を持ち、将来、徳島や日本の発展に貢献するチャレンジ精神の豊富な人間力の高い人材の育成

##### イ) 教育の特色

- ・理科の全分野（物理・化学・生物・地学）を履修 **県内唯一！**
  - 「ICT」「防災」「環境」など、幅広い社会ニーズに応える理系教育の展開
- ・大学、企業等との連携による「課題研究」の実施
  - 理科の全分野履修との相乗効果による専門性及び課題解決能力の向上
- ・ドイツ姉妹校（リーゼ・マイトナー・ギムナジウム）との理系分野における共同研究
  - グローバルスタンダードの理系人材の育成

##### ウ) 教育課程

- ・数学・理科の能力を大きく伸ばすため、3年間で最大42単位まで理数系の科目を学ぶことができる教育課程を編成
- ・英語や数学等、習熟度に差が生まれやすい科目において、習熟度別授業を実施
- ・従来型の講義中心の授業を変革し、全教科でアクティブラーニングを推進

##### エ) めざす進路

- ・情報、理、工、農、医療、環境など幅広い理系学部への進学

**科学技術分野において、とくしまの産業活性化を担う人財の育成！**

